



2019年2月10日（日）

報道関係者各位

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

**KPMG カップ ブラインドサッカークラブチーム選手権 2019
たまハッサーズが7年ぶり2回目の優勝**
～森俊哉 KPMG ジャパン チェアマン、加藤順一川崎市副市長もご来場～

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は10日、ブラインドサッカーの北日本・東日本・中日本・西日本で開催された地域リーグを勝ち抜いた7チームと、韓国から招聘したクラブチーム「プラミスランド ブラインドサッカーチーム」が頂点を争う「KPMG カップ ブラインドサッカークラブチーム選手権 2019」を富士通スタジアム川崎（神奈川県川崎市）で開催しました。悪天候のため、9日は中止、スケジュールを変更して1日での大会となり、決勝はたまハッサーズ（東日本リーグ1位）が連覇の懸かった Avanzare つくば（東日本リーグ3位）を1-0で破り、7年ぶり2度目の優勝を果たしました。

決勝は両チームの攻守が激しく入れ替わる試合。前半10分に黒田智成が左へのドリブルから鮮やかな左足のシュートを決め、この1点をたまハッサーズが守り切りました。最優秀選手賞には、準決勝での4得点など3試合で計6点を挙げた黒田が選ばれました。

会場では、KPMG ジャパンブースでの視覚をOFFにしたゲーム、デュエルサッカー体験会、フェイス&ボディペインティング、スタンプラリーなどが開催され、訪れた観客が楽しめました。

今大会は KPMG ジャパンの特別協賛により開催され、KPMG ジャパン チェアマンの森俊哉様や川崎市副市長の加藤順一様も表彰式にご列席いただきました。

パートナー企業をはじめ、ご後援・ご協賛くださった企業および団体の皆様、ご協力いただいた報道関係の皆様、運営をサポートくださったボランティアの皆様、会場に足を運んでくださった観客の皆様、大会を支えてくださった皆様に心より御礼申し上げます。



●たまハッサーズ 黒田智成選手のコメント

「（決勝のゴールについて）長いドリブルからのシュートは、チームの中ではよくやっているし、得意なプレーの一つ。決められてよかった。状況、展開に応じてメンバーを入れ替えながら決勝まで戦えた。

（日本）代表に選ばれている選手が多いので、そこが注目されがちだが、代表ではない選手も含めて、みんなでつかみ取った優勝」

●Avanzare つくば 川村怜選手のコメント

「ワンチャンスをトモさん（黒田選手）に決められてしまった。あの一本を防いでいれば、何かが起こったかもしれない。僕もチャンスが何本かあったので、しっかり決めていれば結果は違っていたと思う。チームとしてリーグ戦からこのメンバーでやって来て、決勝で負けてしまったが、内容としては満足できる戦い方ができた」

<各試合結果、トーナメント表は、2枚目に記載しています>

●KPMG カップ ブラインドサッカークラブチーム選手権 2019 大会結果

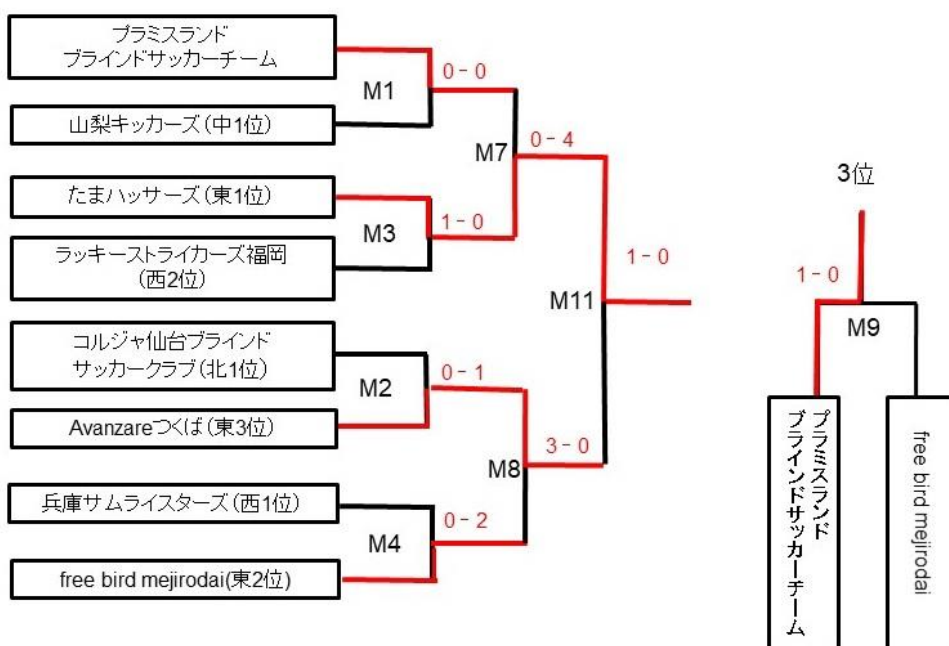
・2月9日(土) ※悪天候の為中止

・2月10日(日)

No.		対戦カード・結果
M1		プラミスランド ブラインドサッカーチーム 0-0(コイントス) 山梨キッカーズ
M2		Avanzare つくば 1-0 コルジャ仙台ブラインドサッカークラブ
M3		たまハッサーズ 1-0 ラッキーストライカーズ福岡
M4		free bird mejirodai 2-0 兵庫サムライスターズ
M7	準決勝	たまハッサーズ 4-0 プラミスランド ブラインドサッカーチーム
M8	準決勝	Avanzare つくば 3-0 free bird mejirodai
M9	3位決定戦	プラミスランド ブラインドサッカーチーム 1-0 free bird mejirodai
M11	決勝	たまハッサーズ 1-0 Avanzare つくば

※大会が1日となったため、下位トーナメントのM5、M6、M10は実施しませんでした。

●トーナメント表



NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 事務局
 E-mail: media@b-soccer.jp 協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>
 住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 ペアーズビル 3 階
 電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908